

有栖川宮家旧蔵資料と 國學院大學の歴史

Articles Associated with Prince ARISUGAWA Family
and History of Kokugakuin University

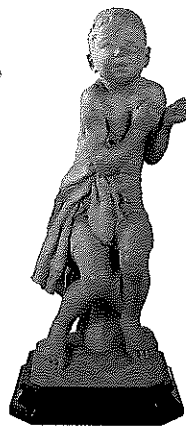
國學院大學が校名に冠する「国学」とは、日本の国の成り立ちを考究して、神道・伝統文化に基づく心を究明する学問です。本学の母体であった皇典講究所は、「国学」勃興以来の研究・教育理念を継承・発展するため明治15(1882)年に創立され、本学ではこれを出発点として135年にわたる歴史を歩んできました。

皇典講究所開齋式に臨んで、初代総裁に就任された有栖川宮幟仁親王は、「凡^{わか}学問ノ道ハ本ヲ立ツルヨリ大ナルハ莫^なシ故ニ国体ヲ講明シテ以テ立国ノ基礎ヲ鞏クシ徳性ヲ涵養シテ以テ人生ノ本分ヲ尽スハ百世易フベカラザル典則ナリ」との告諭を示されました。今日においても、この告諭の精神は建学の精神の基礎をなすものとして受け継がれてきています。

このような創立以来の有栖川宮家とのご縁から、本学では有栖川宮家の祭祀を継承された高松宮宣仁親王妃喜久子殿下のご高配により、ご襲蔵してこられた有栖川宮家ならびに宣仁親王・喜久子妃両殿下ゆかりの品々を拝領し、収蔵しています。このたび、創立135周年を記念し、本学の歴史と有栖川宮家との関わりをご紹介しますとともに、精巧で美術的価値の高い同家ゆかりのお品をご鑑賞いただければ幸いです。



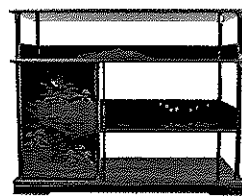
裏三菊御紋付銀製コーヒーセット



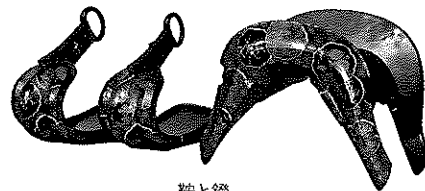
山崎朝雲作木彫 銘「お・寒む」



有栖川宮幟仁親王肖像



御書架 銘「住吉の浦」



鞍と鐙



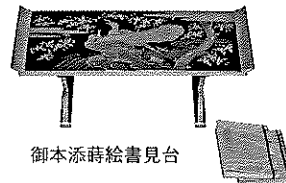
山崎朝雲作木彫『東遊』(雅楽)



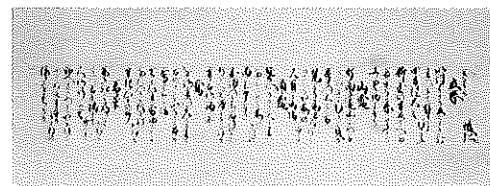
山崎朝雲作木彫『打球球』(雅楽)



銀製籠入り牙彫野菜



御本添蒔絵書見台



有栖川宮幟仁親王 和歌十首

今後の企画展のご案内

- 「モノのチカラ・ヒトのチカラ」... 会期 7月28日(金)～10月9日(月・祝)
「神道の形成と古代祭祀」... 会期 10月14日(土)～12月10日(日)
「いのちの交歓(仮)」... 会期 12月16日(土)～2月25日(日)
「國學院大學図書館所蔵 吉田家旧蔵資料と吉田神道」... 会期 3月3日(土)～4月15日(日)

國學院大學博物館 Kokugakuin University Museum

〒150-8440 東京都渋谷区東4-10-28 (國學院大學渋谷キャンパス内)
TEL: 03-5466-0359 WEB: <http://museum.kokugakuin.ac.jp/>

【開館時間】 午前10時～午後6時(入館は午後5時30分まで)

【会期中休館日】 6月19日(月)

【アクセス】

- 【渋谷駅から】 渋谷駅から徒歩約13分 都営バス(渋谷駅東口バスターミナル54番のりば学03日赤医療センター前行)「国学院大学前」下車
【表参道駅から】 表参道駅(地下鉄半蔵門線・銀座線・千代田線)B1出口から徒歩約15分
【恵比寿駅から】 恵比寿駅(JR山手線・地下鉄日比谷線)から徒歩約15分 都営バス(恵比寿駅西口ロータリー1番のりば学06日赤医療センター前行)「東四丁目」下車

